

本調査研究は、モーターポート競走公益資金による財日本船舶振興会の補助金を受けて実施したものです。

# 離島における民生の安定向上をはかるための 海上輸送体系の整備に関する研究

## (中間報告)

昭和63年3月

財団法人 九州海運振興センター

## は　し　が　き

本報告書は、当センターが（財）日本船舶振興会の昭和62年度～昭和63年度補助事業として鹿児島県奄美群島を対象に実施した「離島における民生の安定向上をはかるための海上輸送体系の整備に関する研究」の昭和62年度研究成果を、中間報告の形でとりまとめたものである。

九州周辺には、約140にものぼる離島が点在している。そこには、約75万人の人々が生活を営んでおり、また、業務や観光で離島を訪れる人も多く、このような離島にあって、本土あるいは離島相互間の連絡、さらには離島への生活物資の補給等に海上輸送の果たす役割はきわめて大きいものがあるといえる。

現在、九州周辺には100を越す離島航路があり、離島住民等の輸送にあたっているほか、多くの内航船が貨物輸送にたずさわっているが、いま、このような離島航路は、過疎化の進行に加えて、航空輸送網の整備の進展等のため旅客輸送が伸び悩むなど経営状況が悪化するなかで、航路サービスの改善のための特段の努力を要請されている。

このような状況のもとで、離島における海上交通体系のあり方を検討するため、当センターでは主要な離島を対象として調査研究を進めてきており、これまでに実施した長崎県の五島列島（下五島地区）、鹿児島県甑島及び同県種子島・屋久島、長崎県の壱岐・対馬につづいて、今回は鹿児島県の奄美群島を対象として調査研究を行うこととした。

本年度は主として、当該離島における海上輸送体系の現況及び問題点を把握するため、航路及び空路利用者に対する実態調査、貨物流動調査等を実施したが、次年度は、本年度調査結果を踏まえ、さらに新たな調査を実施し、離島海上輸送体系の整備のあり方にについて検討を加えることとしており、この報告書が関係者の方々にいささかなりともご参考になれば幸いである。

最後に、本調査研究に際して終始ご指導、ご協力を賜った鹿児島大学松本教授はじめ委員各位、関係官公庁並びに関係業界の方々に、改めて感謝の意を表する次第である。

昭和63年3月

財団法人 九州海運振興センター

会長 邑本義一

「離島における民生の安定向上をはかるための海上輸送体系の整備に関する研究」

委 員 名 簿

(順不同 敬称略)

委員長	松本 譲	鹿児島大学法文学部教授
委 員	相川 望 (富田 隆夫)	鹿児島空港事務所長
"	三ツ矢 憲生	鹿児島県企画部交通政策課長
"	中川路 裕一	鹿児島県企画部離島振興課長
"	森山 昭三	奄美群島航路対策協議会事務局長
"	松尾 勝	九州旅客船協会連合会専務理事
"	犬伏 一郎	鹿児島県旅客船協会専務理事
"	馬崎 茂義	九州運輸局運航部長
幹 事	寺田 栄次	九州運輸局鹿児島海運支局長
"	平下 政俊	九州運輸局運航部輸送課長
"	山口 達	九州運輸局企画部貨物流通企画課長
事 務 局	清水 照久	九州運輸局運航部輸送課専門官
"	船本 真二	九州運輸局運航部輸送課専門官
"	弘中 吉昭	(財)九州海運振興センター調査役
集計解析	伊藤 敏安	(株)日本統計センター主任研究員

\* ( ) は前任者

# 目 次

第1章 調査の概要	
1. 調査の目的	3
2. 調査の対象地域	3
3. 調査の体系	4
4. 調査の回収状況等	5
第2章 奄美群島の概要	
1. 地勢と沿革	13
2. 島別概況	22
3. 奄美群島の社会・経済の概況	27
4. 上位計画等の概要	40
第3章 奄美群島の交通体系と輸送の現況	
1. 交通基盤の現況	51
2. 航路・航空路の概要	59
3. 輸送実績	69
4. 海上貨物輸送の概況	76
5. 交通体系整備に関する意見	83
第4章 旅客の流動状況と利用者意識	
1. 航路旅客の流動状況	91
2. 航路の利用頻度	96
3. 港湾機能等の評価	103
4. 航路に対する評価	108
5. 航空旅客の流動状況	113
6. 航空路の利用状況	124
第5章 貨物の流動状況	
1. 貨物の流動状況	133
2. 流通経路と貨物の状態	145
第6章 中間報告のまとめ	
1. 鹿児島～奄美群島～那覇航路	155

2. 鹿児島～喜界～知名航路	156
3. 航空機との機能分担	157
4. 海上貨物輸送	157

※ 参考資料

1. 航路旅客調査調査票	161
2. 航空路旅客調査調査票	165
3. 貨物流動調査調査票	167
4. 交通基盤整備に関する調査調査票	171

詳細は当センターへお問合せ下さい

(財)九州運輸振興センター

電話 : 092-451-0469

e-mail : [info@kyushu-transport.or.jp](mailto:info@kyushu-transport.or.jp)